



©Zenfoto.wien

ダブルスタンダード presents

# バルカン室内管弦楽団 特別東京公演2021

ベチリ(コソボ作曲家):スピリット・オブ・トラディションより

ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調

ヴィッチ(セルビア作曲家):弦楽オーケストラのためのセルビア舞曲『コロ』

中島正三:霧の向こうに

ドヴォルザーク:弦楽セレナーデ ホ長調 作品22



2021 **12月15日** [水]

開場 17:30 開演 18:30

東京・第一生命ホール

[ナビゲーター]辰巳琢郎

[指揮]柳澤寿男(バルカン室内管弦楽団音楽監督)

[ピアノ]岡田将

[管弦楽]バルカン室内管弦楽団

全指定席

一般5,000円

高校生以下1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください

※学生証の提示をお願いする場合があります

チケット予約お問い合わせ

インターネット予約(teknet)⇒  
<https://teknet.jp/1732/7124>

電話/メールでのお問い合わせ  
指揮者柳澤寿男後援会  
TEL:090-7009-6985  
e-mail:bco\_info@yahoo.co.jp



お問い合わせ/マーズカンパニー内バルカン室内管弦楽団事務局  
TEL:03-5478-7000 (平日10:00~18:00 / 土・日・祝休み)

[主催] シモ・エンタープライズ株式会社  
バルカン室内管弦楽団日本公演2021実行委員会

[企業特別協賛] 株式会社ダブルスタンダード

[協賛] 株式会社メディアドゥ/赤油徹

[協力] 日野自動車株式会社

※世界的な新型コロナウイルス感染拡大における困難な状況下での来日になりますので、バルカン室内管弦楽団メンバー10名程度と日本人音楽家による編成で演奏いたします。万が一、バルカン室内管弦楽団メンバーが来日できない場合でも、今回はバルカン室内管弦楽団に縁のある日本人音楽家のみ編成で開催いたします。



BSジャパン(テレビ東京系)『戦場に音楽の架け橋を〜指揮者柳澤寿男・コソボの挑戦(日本放送文化大賞グランプリ受賞)』でも放送された、バルカン半島の奇跡の民族共栄オーケストラ。

## 辰巳琢郎 俳優

大阪市出身。京都大学文学部卒業。大学在学中は『劇団そとばこまち』を主宰。卒業と同時にNHK連続テレビ小説『ロマンス』にて全国区デビュー。以来、知性・品格・遊び心と三拍子揃った俳優として幅広く活躍中。食通・ワイン通としても知られ日本ソムリエ協会名誉ソムリエ、日本ワインを愛する会会長のほか、海外のワイン騎士団からも数々の騎士号を贈られている。また、『くいしん坊!万才』(フジテレビ)以来、地域おこしにも熱心で、2011年より観光庁アドバイザーを務める。自ら企画した『辰巳琢郎の葡萄酒浪漫』(BSテレ東 日曜夜11:30~)『辰巳琢郎のリモデル☆きらり』(BS朝日 土曜夜12:00~)が好評放映中。囲碁、俳句、乗馬など、趣味も多彩で、クラシックのアーティスト達との交流も深く、コンサートの司会や演出も数多い。日本棋院評議員。近畿大学文学部客員教授。国連WFP協会顧問。著書には、『ワイン入門』『やっぱり食いしん坊な歳時記』『日本ワイン礼讃』などがある。

## 岡田将 ピアノ

桐朋女子高等学校音楽科在学中に日本音楽コンクール優勝。モーツァルト・ベートーヴェン音楽院、ベルリン国立芸術大学に留学。99年オランダのリスト国際ピアノコンクールにて日本人として初めて優勝。07年より神戸女学院大学准教授。リスト生誕200周年の11年には東京と神戸でオール・リスト3回シリーズを開催。13年にはバッハ:パルティータ全6曲を一夜で演奏し高い評価を得た。2014年から2年間にわたるベートーヴェン:ピアノソナタ全32曲シリーズ(全8回)を開催。2018年にはリスト:超絶技巧練習曲全曲コンサートを開催し、音楽ファンに衝撃を与えた。また、同年12月にはスペインの巨匠チェリスト ルイス・クラレットとの共演でCD『ベートーヴェン:チェロ・ソナタ全集』(オクタヴィア/レコード芸術準特選盤)をリリース。高い評価を得ている。

## バルカン室内管弦楽団

バルカン室内管弦楽団(以下BCO)は、2007年に日本人指揮者柳澤寿男によってバルカン半島(特に旧ユーゴスラヴィア)の民族共栄を願って設立。2009年5月、コソボ北部ミトロヴィツァにおいてUNDP国連コソボ開発計画、ABD特定地域対象プログラム、UNKT国連コソボチーム、KFOR国際安全保障部隊、コソボ警察などの協力のもと、コソボ紛争後初となる、民族混成オーケストラによる歴史的コンサートを実現。2010年、ニューヨーク国連総会に付随するイベント「バルカン・リーダーズ・サミット」に招かれ、バルカン半島各国大統領・首相を前に演奏を披露。2011年には、UNDP国連開発計画アルバニアと共にロマ民族の子供たちとの共演コンサートを開催。2015年からはWorld Peace Concertを一年に一度世界各地で開催。これまでに楽友協会ホール(ウィーン)、コンツェルトハウス(ウィーン)、ヴィクトリアホール(ジュネーブ)、コラツホール(ベオグラード)、サラエボ国立劇場(サラエボ)、軍隊ホール(サラエボ)、紀尾井ホール(東京)、第一生命ホール(東京)などでコンサートを開催しているほか、2016年にはジュネーブ国連欧州本部総会議場で演奏を披露(国連欧州本部、在ジュネーブ日本政府代表部主催)している。バルカン室内管弦楽団は旧ユーゴスラヴィア中南部地域文化の貴重な架け橋として存在しており、バルカン半島のクラシック界を牽引する主要オーケストラの首席奏者が参加しているほか、ヨーロッパの名オーケストラで活動するバルカン半島出身の音楽家も加わり、高い水準を持ったオーケストラとして急成長を続けている。設立13年目の2019年、軽井沢大賀ホールにおいて、ドイツ・ベルリンAUDITEとともにドヴォルザーク・チャイコフスキー「弦楽セレナーデ」のレコーディングを行い、2020年に待望のリリース。13年かけて磨き抜かれた東欧オーケストラの民族共栄の響きに期待が高まっている。楽団員はこれまでに、クロアチア人、ボスニア人、セルビア人、モンテネグロ人、アルバニア人、マケドニア人、ギリシャ人、ブルガリア人、ルーマニア人等が参加。国や民族、宗教を越え、「世界市民」をメッセージに、人類の共存共栄を願うBCOは、音楽が共通の言語、共通の感覚として人々の心を繋いでいくことを強く願っている。

## 柳澤寿男 指揮者・バルカン室内管弦楽団音楽監督

旧ユーゴを中心に活動する日本人指揮者。2005-2007年マケドニア旧ユーゴ国立歌劇場首席指揮者。2007年、UNMIK国連コソボ暫定行政ミッション下のコソボフィル響首席指揮者に就任。同時にサンクトペテルブルグ響、プラハ響、フラドツクロヴェ響、西ボヘミア響、サラエボフィル響、セルビア放送響、ベオグラード国立歌劇場、ニーシュ響、アルバニア放送響、イスタンブール国立歌劇場などに客演。2007年、旧ユーゴの民族共栄を願ってバルカン室内管弦楽団(以下BCO)を設立。World Peace Concertを世界各地で開催。これまでにウィーン、ジュネーブ、ベオグラード、サラエボ、ニューヨーク、東京などで開催し、諏訪内晶子(ヴァイオリン)、ペーテル・ヤブロンスキー(ピアノ)、清水和音(ピアノ)、パスカル・ロジェ(ピアノ)、玉置浩二(ミュージシャン)、山下洋輔(ジャズピアノ)、日野原重明(医師)等各氏とジャンルを越え共演を果たしている。日本国内では新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京都響、東京響、東京シティフィル、札幌響、仙台フィル、群馬響、名古屋フィル、京都市響、大阪フィル、日本センチュリー響、関西フィル、大阪響、兵庫芸術文化センター管、九州響、アンサンブル金沢などに客演。2015年より東日本大震災復興支援のひとつとして坂本龍一氏監督による東北ユースオーケストラの指揮者を務める。柳澤寿男とBCOの活動は、BSジャパン(テレビ東京系)『戦場に音楽の架け橋を〜指揮者柳澤寿男・コソボの挑戦(日本放送文化大賞グランプリ受賞作品)』、NHK Eテレ「SWITCHインタビュー 達人達 石井竜也×柳澤寿男」等数多くの番組で放送されているほか、日本の高等学校教科書『世界史A(実教出版)』、「最新図説現社(浜島書店)」に記載。2019年9月には天皇陛下がコソボでの柳澤寿男の活動に言及。またコソボの芸術・文化の発展とBCOを通じた地域和平への尽力に対しコソボ大統領勲章(文化功労賞)を受勲。著書に「バルカンから響け! 歓喜の歌(晋遊舎)」、2020年、ドヴォルザーク・チャイコフスキー「弦楽セレナーデ(ドイツAUDITE)」のCDをリリース。現在、バルカン室内管弦楽団音楽監督、コソボフィルハーモニー響首席指揮者、ベオグラード・シンフォニエッタ名誉首席指揮者、東北ユースオーケストラ指揮者、ビルボードクラシックス指揮者、京都フィルハーモニー室内合奏団ミュージックパートナー。

## [バルカン室内管弦楽団日本公演2021を応援する会] 50音順・敬称略

※肩書きはチラシ作成時

逢沢一郎 日本セルビア友好議員連盟会長

明石 康 公益財団法人 国立京都国際会館理事長

石松伸一 聖路加国際病院院長

黒澤 啓 青山学院大学大学院非常勤講師  
元JICAバルカン事務所長

近衛忠輝 元国際赤十字・赤新月社連盟会長

塩崎恭久 日本スロヴェニア友好議員連盟会長

塩谷 立 日本コソボ友好議員連盟会長

下村憲正 国連開発計画インドネシア代表  
元国連開発計画アルバニア代表

角崎悦子 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン理事

角崎利夫 元在セルビア・モンテネグロ日本国特命全権大使

徳川家広 徳川記念財団理事、作家、徳川宗家19代にあたる

細川珠生 ジャーナリスト、明智光秀子孫

美根慶樹 元在ユーゴスラヴィア日本国特命全権大使

宮坂勝之 宮和洋女子大学学長補佐、聖路加国際大学名誉教授